

業種別の実施プログラム例 ※内容は一例です。

製造業 場所…自社工場

①自社工場の見学

- 工場内の作業、一連の流れを見学し、社員の生の声を聞く。その後、製造を体験。

②社内報作成の体験

- 人事による作成と取材ポイント説明。各事業部で先輩社員へ取材を行い、事業や部門について調査する。
- 取材した内容を原稿に起こして、社内報に載せられる内容にまとめる。



小売業 場所…自店舗内

①研修

- マナーや接客に関する研修、優秀社員による実演。

②懇親会

- 先輩社員たちと昼食会。

③店舗運営企画

- 季節などをテーマに、店舗装飾や特別企画をグループで立案。最後に内容を社員にプレゼンテーション。採用となった企画は、実店舗にて後日実践する。

④接客体験

- 先輩社員のサポートのもと、接客を店舗にて実践する。

福祉施設 場所…施設内

①支援体験

- 施設を利用されている方の生活支援に1日密着する。興味のある仕事があれば、随時説明や見学を受け付ける。
- 施設で行われる行事のサポート。家族や地域の方も来られる中、利用者のお手伝いやお買い物のサポート等を職員と一緒に体験。利用者と一緒に行事を楽しむ。

IT企業 場所…自社内

①仕事紹介

- SE(システムエンジニア)の仕事の具体的な説明し、仕事の流れを解説する。

②仕事体験

- SE(システムエンジニア)の仕事を経験。社員サポートのもと、グループワークを行う。

久留米市の現状・取り組み

平成28年現在、市内大学から市内企業へ就職する割合は、全体の12%程度となっています。今後、労働人口減、人手不足が見込まれる中、久留米市でも対策に取り組んでおり、若年者の域外流出防止、定住促進のために、地元企業へのインターンシップは有効な手段と考えています。

お問い合わせ 久留米市雇用・就労推進協議会
事務局：久留米市商工観光労働部労政課

〒830-8520 久留米市城南町15番地3
TEL.0942-30-9046 FAX.0942-30-9707
E-mail rousei@city.kurume.fukuoka.jp



企業向けインターンシップ学生受け入れマニュアル

インターンシップで学生を受け入れてみませんか？

インターンシップとは

大学等におけるインターンシップとは、「学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと」です。学生が自己の職業適性や将来設計について考える機会となり、主体的な職業選択や高い職業意識の育成が図られ、就職後の職場への適応力や定着率の向上にもつながります。



市内の大学の取り組み

久留米大学
春と夏の年2回、1～3年生を対象として福岡県内を中心に幅広く派遣しています。

久留米工業大学
春と夏の年2回、1～3年生を対象として久留米市周辺地域を中心に幅広く派遣しています。

久留米市雇用・就労推進協議会/久留米市